



〒107-0052 東京都港区赤坂1丁目11-44 赤坂インターシティ3階・Tel 03-5574-7545・Fax 03-5574-7560・www.gxs.co.jp

## 報道発表資料

(6月3日米国発報道発表資料 抄訳)

2010年6月11日

### GXS、Inovis 社との合併手続きを完了

グローバル ネットワークの展開と高度な専門的技術をさらに拡大

**2010年6月3日米メリーランド州ゲザーズバーグおよびジョージア州アトランタ発** — 世界最大手の企業間電子商取引 (B2B)e コマース ソリューションプロバイダーである米 GXS, Inc. (本社: 米メリーランド州、以下「GXS」) は本日、Inovis, Inc. (本社: 米ジョージア州、以下「Inovis 社」) との合併手続きが完了したことを発表しました。この合併により、高度な専門技術と世界を網羅する広いネットワークリーチを併せ持った、世界最大級の B2B 統合サービスソリューションプロバイダーが誕生します。両社は、2004 年より、従来の付加価値通信網 (value-added networks: VANs) から、価値の高いアウトソーシングサービスを提供できるサービス指向型の統合プラットフォームへの移行を始め、両社のネットワーク プラットフォームである GXS Trading Grid® および Inovisworks® の研究開発費の累計は、米 2 億ドル以上にのぼります。

現在、Inovis 社と合併した GXS は、4 万社以上に及ぶ顧客を有し、小売、自動車、一般消費財、金融サービス、ハイテク製造、物流および輸送を含む様々な業界向けに、良質な製品・サービスを提供しています。また、GXS は、グローバル対応の高品質なサービスソリューションを提供している世界唯一の B2B サービスプロバイダーで、グローバル展開している顧客のシステム運用管理と、取引先および顧客にサービスを提供できるよう、20 カ国以上で事業展開を行っています。

GXS の社長兼 CEO (最高経営責任者) である Bob Segert (ボブ セーゲル) は、次のように述べています。「今回の合併により、我々がお客様の統合ビジネスネットワークを支える B2B e コマースのサービスレベルは、新しくよりインパクトのある方法でさらに向上していくでしょう。GXS のアウトソーシング サービスにおけるリーダーシップ、グローバルな B2B システム運用範囲、そして巨大な取引先ネットワークと、Inovis 社のアプリケーションパッケージおよび小売業界での豊富な経験を融合することで、我々は世界中の大企業から中小企業までサービスを提供できる理想的な企業となりました。GXS は、これからもお客様の成功を支援し、B2B e コマースソリューションをご提供し続けていきます」。

Inovis 社との統合を担当するジム エベール (Jim Eberle) 上席副社長は次のように述べています。「この合併は、より強力かつダイナミックな新会社の始まりです。B2B 業界は急速に変化しており、我々だけでなく、世界中のお客様やビジネスパートナーの皆様も、この合併を機に業界がさらに発展することを期待しています。私たちは現在、GXS と Inovis 社のリソースを融合して、豊富な知識と情熱を兼ね備えた社員による強力なチームを作っています。この新チームは、お客様が迅速かつ効果的なビジネスネットワークを確立するための先駆的な製品、およびサービスが提案できるよう努めて参ります」。

2009年12月に発表されたレポート「GXS/Inovis社の合併の効果とその影響」で、フォレスター・リサーチ社(\*1)では、次のように言及されています。「将来を見据えた進歩的な戦略により、両社の合併が進められています。大多数の企業が、単一ベンダーによる広範な統合ソリューションを求めており、それをソフトウェア ライセンス、アウトソーシング サービス、SaaS (software-as-a-service) ベースのソフトウェア ソリューション、およびクラウド コンピューティングに代わるもの、といった複数のチャネルを通じて得られるソリューションがますます重要になってきています。GXS と Inovis 社のリソースを融合すれば、それぞれが単独で提供できるものよりも柔軟性に富んだ、より良い統合ソリューションを提供できるようになるでしょう」。

GXSおよびInovis社が現在提供している製品とサービスはすべて、引き続き提供およびサポートしていく予定です。さらに、将来すべての顧客にとって実用的かつ有益になるよう、現時点で重複しているサービスをひとつに統合していきます。

新会社は、フランシスコ パートナーズおよびその共同出資者のゴールデン ゲート キャピタル、サーベラスおよびノーウェスト ベンチャー パートナーズが所有します。経営権は、フランシスコ パートナーズが引き続き保持します。なお、英国につきましては、現地の法律に基づき規制当局の承認中です。

GXS と Inovis 社の合併についての詳細は、[www.gxs.com/inovis](http://www.gxs.com/inovis)にてご覧になれます。

## GXS について

GXS は、オンデマンド SCM(サプライチェーン・マネジメント)、企業間電子商取引(B2B e コマース)におけるリーディングプロバイダーです。米フォーチュン誌の「フォーチュン 500」社の 70%に当たる企業が、世界各国で GXS Trading Grid®を採用し、サプライチェーン ネットワークの拡張、倉庫プロセスの自動化、電子決済管理、サプライチェーン可視化を行っています。GXS は、グローバル ネットワークを強みとし、全世界の取引先とのシステム連携支援、B2B アウトソーシングサービスを通じて、サプライチェーンの活用と B2B システム統合などを支援しています。

GXS は米メリーランド州ゲーザーズバーグに本社を置き、欧米、アジア太平洋、中東、アフリカにまたがるグローバル ネットワークを展開しています。

GXS 株式会社は、米 GXS Inc. の 100%出資による日本法人です。詳しくは Web サイト(<http://www.gxs.co.jp/>)をご覧ください。

Inovis 社 の顧客は、[www.gxs.com/inovis](http://www.gxs.com/inovis)にて、引き続き製品およびサポート情報をご覧になれます。

本文中のすべての製品およびサービスは各社の商標です。

注 1: 2009年12月9日に発表されたフォレスター リサーチ社のケン・ボルマー氏による「GXS/Inovis 社の合併の効果とその影響」

###

本件に関する報道関係のお問合せ先

GXS 株式会社 マーケティング 石黒 佐知子

Tel: 03-5574-7545 Email: [gxs-pr@gxs.com](mailto:gxs-pr@gxs.com)

## 将来予想に関する記述

このプレスリリースには、「将来予想に関する記述」が含まれており、過度に信頼すべきではありません。これらの将来予想に関する記述は、私たちの予測、マネジメントの信念、および現時点での情報に基づいたものです。私たちの戦略、計画、目的、可能性、意図、費用、ならびに歴史的事実でない本リリース中の予測およびその他の文言に関する記述を含みますが、それらに限定されません。また、これらの記述は、リスク、不確定要素および予測に影響されません。